

First Hit

End of Result Set

☐ **Generate Collection** **Print**

L1: Entry 1 of 1

File: JPAB

Jan 24, 1992

PUB-NO: JP404021165A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 04021165 A

TITLE: OUTPUT SYSTEM FOR COMPOSITE PICTURE/WRITING SYNTHESIS DOCUMENT

PUBN-DATE: January 24, 1992

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

YONEKAWA, KIYOFUSA

NAKAJIMA, ICHIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

FUJITSU LTD

APPL-NO: JP02126430

APPL-DATE: May 16, 1990

INT-CL (IPC): G06F 15/20; G06F 15/62

ABSTRACT:

PURPOSE: To easily instruct the printing of a document by controlling the output system so that an edited composite picture/writing document is transferred to a master device by a printing execution part and outputted from a document output part.

CONSTITUTION: This system is provided with a picture/graphic developing processing part 15 for transferring picture/graphic data 32 to a picture/graphic data developing area 21 and developing the data in the area 21. The data 31, 32 are transferred from a filing device 3, the data 32 are developed in the area 21 by the processing part 15 and both the data 31, 32 are edited by a document edition control part 13 to form a composite picture/writing combined document. The document is transferred to the master device provided with the filing device 3 and a document output part 4 by a printing execution part 14 and outputted from the output part 4. Thus, the printing of a multimedia document included in a host/server 2 can easily be instructed from the work station side.

COPYRIGHT: (C)1992, JPO&Japio

⑫ 公開特許公報(A) 平2-137018

⑤ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成2年(1990)5月25日

G 06 F 3/12
B 41 J 5/30
29/38
G 06 K 15/00

D 8323-5B
Z 7810-2C
Z 8804-2C
8323-5B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 マルチメディアドキュメントプリントサーバ

⑯ 特 願 昭63-291767

⑰ 出 願 昭63(1988)11月18日

⑱ 発 明 者 家 富 孝 博 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 河原 純一

明 細 書

1. 発明の名称

マルチメディアドキュメントプリントサーバ

2. 特許請求の範囲

複数の端末とホスト処理装置とがネットワークを構成し電子メーリング機能を備える統合オフィスシステムにおいて、

任意の端末において作成/修正され前記電子メーリング機能を用いて集中化されたマルチメディアドキュメントを受けるメール受け部と、

このメール受け部からマルチメディアドキュメントを取り出して印刷制御情報を付加するインタフェース手段と、

このインタフェース手段から印刷制御情報が付加されたマルチメディアドキュメントを受け取って印刷出力する出力システムと

を有することを特徴とするマルチメディアドキュメントプリントサーバ。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明はマルチメディアドキュメントプリントサーバに関し、特にネットワーク化された任意の端末において作成/修正されたマルチメディアドキュメントを電子メーリング機能を用いて集中化して印刷出力するマルチメディアドキュメントプリントサーバに関する。

(従来の技術)

従来、マルチメディアドキュメントを集中化して印刷出力しようとする場合には、端末から印刷対象となるマルチメディアドキュメントをプリントする環境に電子メーリングして集中化し、プリントする環境下で出力管理者がマルチメディアドキュメントの1件1件に対して出力操作を行って印刷出力していた。

また、マルチメディアドキュメントを集中化しないで出力する場合には、各端末の配下にプリンタを設置し、それぞれの端末においてマルチメディアドキュメントの1件1件に対して出力操作を行って印刷出力していた。

(発明が解決しようとする課題)

上述した従来のマルチメディアドキュメントを集中化して印刷出力する方式では、いくらマルチメディアドキュメントを集中化しても出力管理のために出力管理者という専属の人員が必要になるという欠点がある。

また、各端末の配下にプリンタを設置してマルチメディアドキュメントを印刷出力する方式では、ネットワークが大規模化し端末の台数が増加するに従って機器構成の実現のための費用が膨大なものになっていくという欠点がある。

本発明の目的は、上述の点に鑑み、ネットワーク上の任意の端末において作成／修正され電子メーリング機能を用いて集中化されたマルチメディアドキュメントを出力管理者による出力操作の介在なしに自動的に印刷出力するようにしたマルチメディアドキュメントプリントサーバを提供することにある。

(課題を解決するための手段)

本発明のマルチメディアドキュメントプリントサーバは、複数の端末とホスト処理装置とがネッ

トワークを構成し電子メーリング機能を備える統合オフィスシステムにおいて、任意の端末において作成／修正され前記電子メーリング機能を用いて集中化されたマルチメディアドキュメントを受け取るメール受け部と、このメール受け部からマルチメディアドキュメントを取り出して印刷制御情報を付加するインタフェース手段と、このインタフェース手段から印刷制御情報が付加されたマルチメディアドキュメントを受け取って印刷出力する出力システムとを有する。

(作用)

本発明のマルチメディアドキュメントプリントサーバでは、メール受け部が任意の端末において作成／修正され電子メーリング機能を用いて集中化されたマルチメディアドキュメントを受け、インタフェース手段がメール受け部からマルチメディアドキュメントを取り出して印刷制御情報を付加し、出力システムがインタフェース手段から印刷制御情報が付加されたマルチメディアドキュメントを受け取って印刷出力する。

(実施例)

次に、本発明について図面を参照して詳細に説明する。

第1図は、本発明の一実施例に係るマルチメディアドキュメントプリントサーバが配設された統合オフィスシステムを示すブロック図である。この統合オフィスシステムは、ネットワーク上の複数の端末1と、複数の端末1が接続されたホスト処理装置2と、ホスト処理装置2の配下の1端末として実現されるマルチメディアドキュメントプリントサーバ3とから、その主要部が構成されている。

マルチメディアドキュメントプリントサーバ3は、ネットワーク上の任意の端末1において作成／修正され電子メーリング機能を用いて集中化されたマルチメディアドキュメントをホスト処理装置2から受けるメール受け部4と、メール受け部4からマルチメディアドキュメントを自動的に取り出し取り出したマルチメディアドキュメントに適合する書式情報等の印刷制御情報を自動的に付

加するインタフェースプログラム5と、インタフェースプログラム5から印刷制御情報が付加されたマルチメディアドキュメントを受け取って印刷出力する出力システム6とを含んで構成されている。

出力システム6は、マルチメディア情報編集機能を有するプリントルーチン7と、プリントルーチン7により編集されたマルチメディアドキュメントを印刷出力するプリンタ8とを含んでいる。

次に、このように構成された本実施例のマルチメディアドキュメントプリントサーバ3の動作について説明する。

任意の端末1で作成／修正されたマルチメディアドキュメントは、統合オフィスシステムにおける電子メーリング機能を用いて端末1からホスト処理装置2を経由してマルチメディアドキュメントプリントサーバ3に電子メーリングされ、集中化される。

マルチメディアドキュメントプリントサーバ3に電子メーリングされたマルチメディアドキュメ

ントは、メール受け部4で受けられて格納保持される。

インタフェースプログラム5は、一定時間毎にメール受け部4を検索し、メール受け部4に印刷対象となるマルチメディアドキュメントが格納されていれば、メール受け部4からマルチメディアドキュメントを1件取り出し、取り出したマルチメディアドキュメントに適合した書式情報等の印刷制御情報を自動的に付加して出力システム6に渡す。

インタフェースプログラム5から印刷制御情報が付加されたマルチメディアドキュメントを渡された出力システム6では、マルチメディア情報編集機能を有するプリントルーチン7が印刷制御情報に基づいてマルチメディアドキュメントを編集し、プリンタ8により印刷出力させる。

出力システム6により1件のマルチメディアドキュメントが印刷出力されると、インタフェースプログラム5はマルチメディアドキュメントの印刷出力の終了を検出し、再度メール受け部4を検

索する。このとき、メール受け部4に印刷対象となるマルチメディアドキュメントが格納されていなかった場合には、インタフェースプログラム5は、一定時間経過後に再びメール受け部4を検索する。

以上のようにして、電子メール機能を用いて集中化されたマルチメディアドキュメントが無人運転によるマルチメディアドキュメントプリントサーバ3によって自動的に印刷出力される。

(発明の効果)

以上説明したように本発明は、電子メール機能を用いて集中化されたマルチメディアドキュメントをインタフェース手段によって印刷制御情報を付加してから出力システムに自動的に引き渡すようにしたことにより、マルチメディアドキュメントを集中化した場合に従来必要であった出力管理のための専属人員を不要とすることができる効果がある。

また、マルチメディアドキュメントを各端末下で分散したまま印刷出力する場合に生じる機器

構成の実現のための費用の増大を確実に抑制できる効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例に係るマルチメディアドキュメントプリントサーバが配設された統合オフィスシステムを示すブロック図である。

図において、

- 1・・・端末、
- 2・・・ホスト処理装置、
- 3・・・マルチメディアドキュメントプリントサーバ、
- 4・・・メール受け部、
- 5・・・インタフェースプログラム、
- 6・・・出力システム、
- 7・・・プリントルーチン、
- 8・・・プリンタである。

特許出願人 日本電気株式会社
代理人 弁理士 河原 純一

第1図

